

二つの裁判勝利の バーベキュー

10月8日、平内町夜越山公園で秋晴れの中、「広がれ笑顔!17秋のバーベキュー」が開催された。ユーン夜越山が開催され、下北・上十三・三八・中南・東青の各地区からマイクロスコープ3台や自家用車などで過去最高の150名が参加、大いに盛り上がりました。



県内各地から150名参加

これまで毎年、青森生存権裁判を支援する会が開催してきましたが、今回は新たに生活保護費削減反対の「青森いのちのとりで裁判」と「青森年金裁判」の勝利をめざす2つの

年金裁判 第6回口頭弁論

10月20日、青森年金裁判第6回口頭弁論が青森地裁で開催され、原告7名と傍聴45名が参加しました。今回は来年の1月19日14時開廷とすることを確認して短時間で終了しました。次回は原告の求釈明に対する被告の回答について尋問が行われる予定です。

口頭弁論が終了後、県教育会館で報告集会が開催され40名が参加しました。千代谷原告団長のあいさつに続いて横山弁護団長が裁判の内容と今後の取組みについて報告しました。求釈明に対する被告の回答文書を



県教育会館での報告集会



4人の原告と4人の弁護団

年内に原告団に提出したい、傍聴席を満杯にしてほしい、原告の意見陳述書の書き方についての説明会を開催したいと提起しました。横山事務局長は、裁判の傍聴、1万筆の要請署名の推進、会員の拡大など行動提起しました。なお、意見陳述書の書き方の説明会は11月7日13時、県教育会館で開催します。

青い森公園で報告集会を開催、次回の2月16日の裁判では傍聴席を満杯にすることなどを確認しました。

10月25日、「いのちのとりで裁判」の第2回口頭弁論が開催され、県内各地から傍聴者・原告など67名が参加しました。

いのちのとりで 第2回口頭弁論

「支援する会」が合同で開催したものです。集会では両裁判の原告の紹介と決意表明があり、各団体から歌や踊りなどが発表されました。会費は千円ですが、豚汁・焼きそば・焼きイカ・焼き鳥・焼肉・おにぎり・ホルモン鍋などの食べ物、酒・生ビール・焼酎・ワインの飲み物など豊富なメニューでした。参加者は食べながら飲みながら楽しく交流、裁判勝利の

ために決意を固め合いました。最後に奥村県労連議長の閉会あいさつで終了しました。裁判では、原告の八戸市の川森れいさんが意見陳述をしました。川森さんは、中学校卒業後飲食店に勤務した後結婚、娘を出産、8年後離婚、娘の親権を夫にとられたため、以来一人暮らしで東京や神奈川などの温泉旅館で中居として働きました。娘が十和田市にいてから市内の温泉旅館で働いてきましたが、8年前に旅館が閉鎖、失業、生活保護を受けました。兄の葬式に出席するために1か月ほど納豆を食べて交通費を工面したこと、風呂や食事を我慢していることを挙げ、生活保護費の改善を切々と訴えました。

生命・医療・火災・自動車・・・

全労連共済

労働組合の助け合い共済。
民間保険と違い、営利目的ではない。
だから、「小さな掛金」で「大きな保障」が実現。
問い合わせは県労連に ☎ 017-762-6234

**第34回県労連
評議員会**

とき 12月3日(土) 14時
ところ アピオあおもり大研修室
案件

- ① 17春闘方針案
- ② 役員補充選挙
- ③ その他

評議員定数 30名
組織定数 22組織
懇親会 会費 4千円

「ろうきん」のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック!

実質 **0円**

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

総選挙、10月10日公示

22日投開票。作家のあさのあつこさんが「今度の解散は、安倍さんの安倍さんによる安倍さんのための自己保身解散です」と言っています。本当にそうです。国民を置き去りにした政治。もりかけの次はためぎです。(長内幸子・建交労家族)

十五夜さん前日

兵庫県の友人から直径15cmほどの竹で造った花器が届きました。早速ススキを生けて「風邪が早く治りますように」と十五夜さんと友人にお願いしました。

秋の日は

(都谷森孝子・年金者組合)

つるべ落とし。あつという間に暗く、寒くなります。今の情勢も同じ。ちょっと時間がたつとまったく違う状況に! 目先の変化、ごまかしにはだまされたいよう気を付けなくては! さあ選挙だ! (鎌田文字・年金者組合)

突然の衆院冒頭解散

丁寧に説明すると言っておきながら全く説明責任を果たさず、仕事人内閣も仕事せず、聞こえのいいことを並べて選挙をし、終われば憲法改正を強引に進めようとするのは誰の目にも明らか。国民はアベが考えているほどバカではないことを

今年のは

虫食いだらけ。栗拾いどころかイガかたづけで忙しいです。自然界が病んでいるのでしょうか(柳谷光子・年金者組合)

臨時国会冒頭で

衆議院解散か。こんなニュースが流れました。クイズの答えが載る頃、どうなってるんだらう? (細川弘彦・年金者組合)

第324回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ

ください。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。

締切 12月15日
発表 11月号
宛先 030-0852
青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第324回まちがいがし」係りまで。

第322回の答えと当選者《答え》①左のトシボ②右の帽子③スカート④右の女性の足⑤スカート⑥ポシエットの左の男性のスポン

《当選者》13通の応募でした。当選者は次の方々です。原幸子(年金者組合)、飯田敏成(建交労岩手農林支部)、都谷森孝子(年金者組合)、成田夏彦(年金者組合)、中村龍平(建交労)